

IV 調 査 票

第16回 県民意識調査『県民主体の「参画と協働」の広がりについて』調査票



県民主体の「参画と協働」の広がりについて

平成22年度県民意識調査

地域をより良くするためには、県や市町のみならず、皆さん一人ひとりが知恵や力を出し合い、みんなで地域課題に取り組んでいく「参画と協働」が大切だということを、阪神・淡路大震災の経験を通じて私たちは学びました。

大震災から15年を経た今、あらためて県民の皆さんの地域活動への取組や、行政との役割分担・関わりなどについてご意見をお伺いし、今後の施策に生かしていきたいと考えています。

このため、今回、多くの県民の皆さんの中から、あなたを回答者として選ばせていただきました。お忙しい中、誠に恐縮ですが、ご回答いただきますようお願いいたします。



平成22年9月
兵庫県知事 井戸 敏三

※ 回答ご記入についてお願い

- ご回答は、必ず**あて名の方が**ご記入くださいますようお願いいたします。
 - ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、**9月21日(火)まで**にご返送くださいますようお願いいたします。
 - この調査は無記名でお願いしておりますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。
 - 調査結果は、来年2月をめどに、県ホームページ等で公表するとともに、県政の貴重な資料として活用させていただきます。
 - ご不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。また、点字の調査票を用意いたしますので、必要な場合は下記までご連絡ください。
- ◆ 兵庫県企画県民部 広聴室広聴係 TEL078(362)3021

●まず、「地域活動への参加意識」についてお聞きします。

問1 お住まいの地域において、あなたの近所づきあいの様子に一番近いのはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1 近所に、あいさつする人はほとんどいない
- 2 顔を合わせれば、あいさつする程度の人はいる
- 3 よく立ち話をする人がいる
- 4 一緒に出かけたり、買い物にいたりする人がいる
- 5 おみやげをあげたり、もらったりする人がいる
- 6 お互いの家を行き来したりする人がいる

D 福祉・保健活動
(高齢者・障害者の生活支援、健康づくりなど) 1 2 3 4

E スポーツ・文化・芸術活動
(同好会・サカ活動、伝統文化の継承など) 1 2 3 4

F まちづくり活動
(地域の行事・イベント、まちおこしなど) 1 2 3 4

G 国際協力活動
(海外支援、日本にいる外国人の支援など) 1 2 3 4

H 災害援助活動
(支援物資の送付、災害発生時の救援など) 1 2 3 4

問2 お住まいの地域における活動への参加についてお聞きします。過去おおむね1年間程度の期間において、次のA～Hの活動に参加したことがありますか。参加したことがある場合は、どのような立場で行いましたか。あなたの状況に一番近いものをそれぞれの活動ごとに1つ選んで、番号に○印をつけて下さい。

活動の企画段階から参画	実施スタッフとして参加	一般参加者として顔を出す	参加したことがない
-------------	-------------	--------------	-----------

- A 環境保全活動
(自然保護、環境美化、リサイクルなど) 1 2 3 4
- B 子育て支援活動
(子育て相談、託児ボランティアなど) 1 2 3 4
- C 安全な生活のための活動
(防犯、防災、交通安全運動など) 1 2 3 4

問3 問2で、A～Hの活動のいずれかで、1から3に○印をつけた方にお伺いします。その活動に参加したきっかけとしてあなたの考えに一番近いものを次の中から1つ選んで番号に○印をつけて下さい。なお、参加した活動が複数ある場合は、**最も活動回数が多いもの**についてお答え下さい。

- 1 地域の慣習やルールだから
- 2 知人や友人に誘われたから
- 3 職場や学校等で参加する機会を与えられたから
- 4 活動内容が楽しそうだったから
- 5 友人や仲間を増やしたかったから
- 6 自分や家族の生活に役に立つと思ったから
- 7 少しでも社会の役に立ちたいと思ったから
- 8 その他(具体的に)



問4 問2で、A～Hの活動のいずれかで、1から3に○印をつけた方にお伺いします。その活動は、どのような活動として行いましたか。次の中から当てはまるもの全てを選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1 自治会、町内会の活動
- 2 婦人会、老人クラブ、青年団の活動
- 3 NPOなどのボランティア・市民活動
- 4 その他の団体が行う活動
- 5 学校・職場の人や友人等と行う活動

問5 これまで地域活動に参加しなかったり、参加しにくいと感じたことがあったとすれば、その理由は何でしょうか。次の中から該当するものを3つ以内で選んで、その番号を記入して下さい。（該当するものが1つか2つしかなければそれでも構いません。）

--	--	--	--

- 1 仕事や学校が忙しく、時間がなかったから
- 2 子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから
- 3 趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから
- 4 支出が伴いそうだったから
- 5 健康状態や体調に不安があったから
- 6 一緒に参加する知人や友人がいなかったから
- 7 地域活動に関心がなかったから
- 8 いつ、どんな活動をしているか分からなかったから
- 9 自分の地域ではそのような地域活動が行われていないから
- 10 人との関わりを好まなかったから

問6 地域住民やボランティア団体などが地域活動をしやすいするためには、どのような行政の支援が必要だと思われますか。特に重要だと思うことを次の中から2つ選んで番号を記入して下さい。

--	--

- 1 支援策や活動ノウハウなど活動に役立つ情報の提供
- 2 活動への参加を呼びかける普及啓発、PR
- 3 気軽に参加できる研修や体験機会の提供
- 4 情報交換の場など、各団体のネットワークづくり
- 5 住民の裁量で決めることができる範囲の拡大
- 6 リーダーや仲間の紹介
- 7 アドバイザーによる助言
- 8 活動に必要な資金の確保
- 9 活動する場所の確保



●次に、「**県民と行政の役割分担**」についてお聞きします。

問7 次のような地域に身近な課題について、地域住民と行政のどちらが主体となって取り組むべきだと思いますか。あなたの考えに一番近いものをA～Jそれぞれの課題ごとに1つ選んで、番号に○印をつけて下さい。

地域住民だけで取り組む	地域住民が主 + 行政が協力	行政が主 + 地域住民が協力	行政だけで取り組む
-------------	----------------	----------------	-----------

A 環境の美化や保全、リサイクル	1	2	3	4
B 防犯、防災	1	2	3	4
C 交通安全	1	2	3	4
D 子育て家庭への支援	1	2	3	4
E 高齢者や障害者への支援	1	2	3	4
F 健康増進	1	2	3	4
G スポーツや文化の振興	1	2	3	4
H 商店街など地域産業の振興	1	2	3	4
I 地域活性化	1	2	3	4
J 悪質商法などの未然防止	1	2	3	4

問8 児童虐待や一人暮らしの高齢者の孤立などといった個人や家庭に関わる課題について、行政や周囲の住民はどの程度関与すべきだと思いますか。それぞれについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでその番号に○印をつけて下さい。

行政機関は

- 1 当事者からの求めがない限り、関与すべきでない
- 2 当事者からの求めがなくても、事実関係を調査すべき
- 3 当事者からの求めがなくても、積極的に介入すべき
- 4 どちらとも言えない

周囲の住民は

- 1 当事者からの求めがない限り、関与すべきではない
- 2 当事者からの求めがなくても、行政に連絡をするなどの対応をすべき
- 3 当事者からの求めがなくても、直接手助けをするなどの対応をすべき
- 4 どちらとも言えない

●次に、「行政との関わり」についてお聞きします。

問9 あなたは、お住まいの地域の問題を解決するために、行政と力をあわせて取り組む場合、どのように取り組みたいと思いますか。当てはまるものを全てを選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1 地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい
- 2 行政が行う事業にボランティアとして参加したい
- 3 電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい
- 4 行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい
- 5 自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい
- 6 民生委員のように行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい
- 7 あまり関わりたくない

問10 県民の意見の県政への反映状況について、あなたの考えに一番近いものはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○印をつけて下さい。

- 1 かなり反映されている
- 2 ある程度反映されている
- 3 あまり反映されていない
- 4 ほとんど反映されていない

問11 県民に身近な県政とするためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から2つ選んで番号を記入して下さい。

--	--

- 1 印刷物やインターネットなどいろいろな媒体を活用した県政情報の認知度アップ
- 2 メールボックスの設置や意見交換会など県政に提案する機会の充実
- 3 県民ニーズを具体的な事業実施につなげるしくみづくり
- 4 県民と県と一緒に取り組むイベントや事業の実施
- 5 モニター調査など県政を評価・検証する機会の充実
- 6 その他 ()



●続いて、以下の設問にお答えください。

問12 あなたの住んでいる地域で、今後10年くらいの間に大地震が起こると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○印をつけてください。

- 1 起こると思う
- 2 可能性は高いと思う
- 3 可能性は低いと思う
- 4 絶対起こらないと思う
- 5 わからない

問13 あなたが、今の生活をどう思っておられるかお聞きします。あなたの生活は、去年の今頃と比べてどうでしょうか。次の中から1つ選んで番号に○印をつけてください。

- 1 向上している
- 2 同じようなもの
- 3 低下している
- 4 わからない

問14 あなたは、全体として、今の生活にどの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○印をつけてください。

- 1 満足
- 2 まあ満足
- 3 どちらともいえない
- 4 やや不満
- 5 不満

問15 あなたは、今の生活の次のような面ではそれぞれの程度満足していますか。ア～スの項目それぞれで1つ選んで番号に○印をつけてください。

	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満
ア 所得・収入	1	2	3	4	5
イ 貯蓄などの金融資産	1	2	3	4	5
ウ 住居	1	2	3	4	5
エ 車、家具などの耐久消費財	1	2	3	4	5
オ 時間のゆとり	1	2	3	4	5
カ 趣味やレクリエーションへの取組	1	2	3	4	5
キ 地域活動やボランティアへの取組	1	2	3	4	5
ク 仕事の内容	1	2	3	4	5
ケ 家族との関係	1	2	3	4	5
コ 知人や近所の人との関係	1	2	3	4	5
サ 住んでいる地域の住み心地	1	2	3	4	5
シ あなた自身の健康	1	2	3	4	5
ス 家族の健康	1	2	3	4	5

問16 あなたは県政に関心がありますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

- 1 大変関心がある
- 2 多少関心がある
- 3 ほとんど関心がない
- 4 全く関心がない

問17 県の行っている仕事をあげています。それぞれについて、あなたのお考えに近いものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

	よくやっている	まあまあやっている	どちらともいえない	もう少し努力が必要	もっと努力が必要
ア 国際的な交流や協力	1	2	3	4	5
イ 県政の広報・広聴活動	1	2	3	4	5
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	1	2	3	4	5
エ 防災対策の充実	1	2	3	4	5
オ 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1	2	3	4	5
カ 豊かな感性を培う芸術文化の振興	1	2	3	4	5
キ 自然環境を守り育てる環境対策	1	2	3	4	5
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1	2	3	4	5
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1	2	3	4	5
コ 創造的活力に富む中小企業の育成	1	2	3	4	5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	1	2	3	4	5
シ 農林水産業の活性化対策	1	2	3	4	5
ス 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1	2	3	4	5
セ 良質な住宅の供給	1	2	3	4	5
ソ 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1	2	3	4	5
タ 交通安全・防犯対策	1	2	3	4	5
チ 震災からの復興対策	1	2	3	4	5

問18 あなたがお住まいの地域の県民局について、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○印をつけてください。

- 1 県民局をよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局は知っているが、行ったことはない
- 3 県税事務所や健康福祉事務所などなら知っている
- 4 県民局については全く知らない

問19 以上の設問について、具体的なお意見がありましたら、ご自由にお書きください。また、その他お気づきの点がありましたら、何でもご自由にお書きください。

最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身や家族構成等についてお聞かせください。下記のことについて、あてはまるものに○印をつけてください。

F1 あなたの性別は・・・。

- 1 男性
- 2 女性

F2 あなたの年齢は・・・。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1 20～24 歳 | 2 25～29 歳 | 3 30～34 歳 | 4 35～39 歳 |
| 5 40～44 歳 | 6 45～49 歳 | 7 50～54 歳 | 8 55～59 歳 |
| 9 60～64 歳 | 10 65～69 歳 | 11 70～74 歳 | 12 75～79 歳 |
| 13 80 歳以上 | | | |

F3 あなたのご職業は・・・。(○は一つ)

- 1 自営業（農林漁業、商工サービス業、自由業などを含む）
- 2 会社・団体などの正規社員（職員）
- 3 会社・団体などの役員
- 4 契約社員や派遣社員など
- 5 短時間勤務のパートタイマーやアルバイト
- 6 専業主婦（主夫）
- 7 学生
- 8 無職（専業主婦（主夫）・学生を除く）

F4 あなたが現在お住まいのところの郵便番号は・・・。

（ご不明の場合、当調査票をお届けした封筒に記載の郵便番号をご覧ください）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

F5 現在お住まいのところには通算で何年になりますか。

- | | |
|------------|------------|
| 1 1年未満 | 2 1～3年未満 |
| 3 3～5年未満 | 4 5～10年未満 |
| 5 10～15年未満 | 6 15～20年未満 |
| 7 20年以上 | |

F6 あなたは結婚していらっしゃいますか。

- 1 既婚（配偶者あり）
- 2 既婚（離別・死別）
- 3 未婚

F7 あなたの同居のご家族の構成は・・・。

- 1 1人世帯
- 2 夫婦だけ（1世代）
- 3 自分（たち）と子ども、または親と自分（たち）（2世代）
- 4 親と子と孫（3世代）
- 5 その他（ ）

F8 お宅に次の方はいらっしゃいますか。あなたご自身を含めてあてはまる人をすべてあげてください。

- | | |
|------------|-------------------|
| 1 乳児（1歳未満） | 2 幼児（1歳以上～小学校入学前） |
| 3 小学生 | 4 中学生 |
| 5 高校生 | 6 大学（院）生 |
| 7 65歳以上の人 | 8 あてはまる人はいない |



ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒でご返送ください。